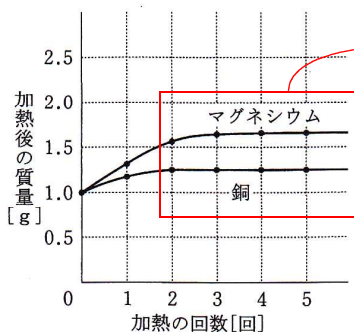


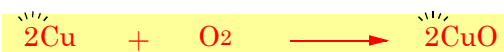
6 (ア) [実験1]の結果を説明したものとして最も適するものを一つ選びなさい。



マグネシウムも銅も途中から、質量が増加しなくなるということは、酸素と化合する質量には限界があるということになる。

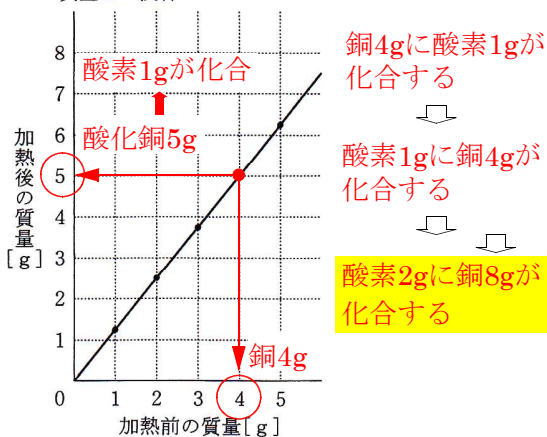
2. 一定量の銅やマグネシウムと反応する酸素の質量には限界がある。

(イ) 銅を加熱し黒色の物質ができたときの化学反応式を書きなさい。

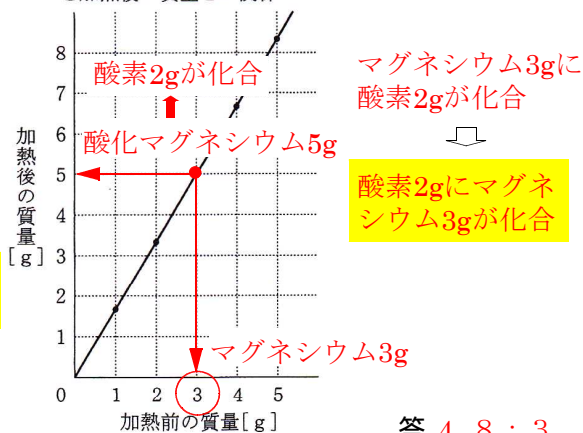


(ウ) 一定量の酸素と反応する銅の質量 a g とマグネシウムの質量 b g の比 a : b はどのようなになるか。

銅の加熱前の質量と加熱後の質量との関係



マグネシウムの加熱前の質量と加熱後の質量との関係



答 4. 8 : 3

(別解)	銅	酸素	マグネシウム	酸素
	4	1	3	2
	8	2		

同じ酸素の比に対する銅とマグネシウムの比から

8 : 3